

-아/어 있다

～している（状態の持続）

動作が終わって結果が続いていることを表します。日本語の「ている」のうち、-고 있다 が担当しない部分をここが受け持ちます。

■ つけ方

語幹の母音	形	例
ㅏ・ㅗ	-아 있다	앉다 → 앉아 있어요
それ以外	-어 있다	열리다 → 열려 있어요
自動詞のみ	他動詞は不可	읽어 있다 (×)
敬語	-아/어 계시다	앉아 계세요
進行	-고 있다	먹고 있어요
着用動詞	-고 있다 を使う	입고 있어요

■ -고 있다 とどう使い分けるか

結果の持続を表します。문이 열려 있어요 (ドアが開いています)。開くという動作が終わり、その状態が続いています。

고 있다 は進行、아/어 있다 は結果です。앉고 있어요 は座る動作の最中、앉아 있어요 は座っている状態。日本語の「ている」が両方を担うので、韓国語では意識して分ける必要があります。

自動詞にしかつきません。책을 읽어 있다 とは言えません。他動詞で状態を表したいなら受け身にするか、-아/어 놓다 を使います。

目上の人には -아/어 계시다 を使います。할머니가 앉아 계세요 (おばあさんが座っていらっしゃいます)。

■ 例文

- 1 문이 열려 있어요.
ドアが開いています。
- 2 의자에 앉아 있어요.
椅子に座っています。
- 3 불이 켜져 있었어요.
電気がついていました。
- 4 벽에 그림이 걸려 있어요.
壁に絵がかかっています。
- 5 아직 살아 있어요.
まだ生きています。
- 6 선생님이 서 계세요.
先生が立っていらっしゃいます。

■ 紛らわしいもの

-고 있다
動作の進行です。아/어 있다 は結果の持続なので、時点が違います。
앉고 있어요. (座る最中) / 앉아 있어요. (座っている)

-았/었-
変化の結果が残る場合に使います。아/어 있다 より簡潔です。
앉았어요. (座った・座っている) / 앉아 있어요. (座っている)

-아/어 놓다
他動詞につけて「～しておく」を表します。아/어 있다 が使えない場合の代わりになります。
열어 놓았어요. (開けておいた) / 열려 있어요. (開いている)

■ まちがえやすい点

- × 책을 읽어 있어요.
○ 책을 읽고 있어요.
他動詞には -아/어 있다 を使いません。
- × 옷을 입어 있어요.
○ 옷을 입고 있어요.
着用動詞は -고 있다 を使います。
- × 앉아있어요.
○ 앉아 있어요.
補助動詞なので分かち書きます。